

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会 感染症解析評価部会]

1 疾患別定点週報情報

平成15年第6週(2月3日～2月9日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	1,352	11.36	24.07	↓	12	麻疹	0	-	0.06	
2	咽頭結膜熱	5	0.07	0.08		13	流行性耳下腺炎	31	0.41	0.77	→
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	47	0.63	0.67	↓	14	急性出血性結膜炎	2	0.10	0.04	
4	感染性胃腸炎	835	11.13	8.85	↗	15	流行性角結膜炎	28	1.40	0.96	↗
5	水痘	118	1.57	1.69	→	16	急性脳炎	0	-	-	
6	手足口病	8	0.11	0.15		17	細菌性髄膜炎	1	0.05	0.01	
7	伝染性紅斑	10	0.13	0.13		18	無菌性髄膜炎	0	-	0.13	
8	突発性発疹	40	0.53	0.61	↘	19	マイコプラズマ肺炎	2	0.10	-	
9	百日咳	2	0.03	0.02		20	クラミジア肺炎	0	-	-	
10	風疹	3	0.04	0.03		21	成人麻疹	0	-	-	
11	ヘルパンギーナ	0	-	0.06		「過去5年平均」：過去5年間の同時期平均(定点当り)					

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↘	↗	→
↓	↓	↘	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減	殆ど増減なし

インフルエンザ(先週2,124件 今週1,352件)
かなり減少してきましたが、県全体で、流行発生警報の継続基準値(定点当たり10)を超えており、引き続き注意が必要です。

2 一類・二類・三類感染症発生状況

一類感染症, 二類感染症, 三類感染症 発生なし